

大阪府公文書館 明治150年企画



大阪府公文書館は、大阪府が作成・取得した文書や資料のうち歴史的文化的価値があるものを保管して府民の皆様に広くご利用いただく施設です。今年は明治150年を記念した企画を様々開催します。是非お越しください！

出張講座

第1回
平成30年6月8日(金)

「**公**文書に見る

明治18年淀川大洪水の頃」
大阪府公文書館専門員

的場 茂

「明治18年洪水以降の琵琶湖
・淀川の治水対策」
淀川河川事務所調査課

森田 一彦

第2回
平成30年7月13日(金)

「**江**戸時代」から「明治時代」へ
明治初期の史料をひもとく

大阪府公文書館専門員

市原 佳代子

第3回
平成30年8月14日(火)

明治の大阪「天下の台所」から
「東洋のマンチェスター」へ

大阪府公文書館専門員

謝 政徳

【場所・時間】

場所 大阪府立中央図書館2階多目的室(東大阪市荒本北1-2-1)

時間 14時00分から15時30分まで(開場は13時30分から)

定員 80名(申込不要・先着順・受講無料)

企画展示

第1期

「**明**治18年 淀川大水害」

平成30年4月2日(月曜日)から
7月31日(火曜日)

第2期

「**天**下の台所から
東洋のマンチェスターへ」

平成30年8月1日(水曜日)から
11月30日(金曜日)

第3期

「**内**国勸業博覧会」

平成30年12月3日(月曜日)から
平成31年3月29日(金曜日)

【場所・時間】

場所 大阪府公文書館(大阪府中央区大手前2丁目 大阪府庁本館5階)

時間 9時00分から17時15分まで(土、日、国民の祝日及び振替休日、年末年始除く)

みなさんこんにちは、 大阪府公文書館です。

公文書館という場所を初めて知った方へ、質問にお答えします。

図書館や博物館とどう違うの？

- 図書館は一般に刊行された図書を集めて貸し出しや閲覧を提供します。
- 博物館は、主に文書以外の資料を集めて、展示や閲覧を提供する施設です。
- 公文書館は、主として行政機関や職員が作成し、入手した公文書類のうち、歴史的文化的な価値があるものを収集・保存して、閲覧を提供する施設で、公文書に関する専門員が常駐しています。

代表的な資料はなんですか？

- 明治期のものとしては、当時の教科書や訓令、例規などを展示しています。
- それ以外では、昭和7年の陸軍特別大演習の時に、昭和天皇に御覧いただくために作成した「大阪府鳥瞰図」等があります。

展示を見るのに必要な時間は？

- 大体、30分以内と考えています。大阪城など、近隣のスポットや大阪府庁内の正庁の間と共に御覧いただけます。

入館料は？

- **無料です！！！！**

皆様のお越しを
お待ちしております。

アクセス

